

東京都立大学

東京都立大学では、知識・技能だけでなく多様な資質・能力を多面的・総合的に評価する選抜を実施している。記述式問題を重視した一般選抜や英語の評価に特化した総合型選抜など特色ある選抜を通じて、知的好奇心にあふれ、自ら課題を発見・解決できるような受験生を受け入れる方針だ。

記述式問題を重視する個別学力検査では

2021年度以降、外国語の試験を廃止

一般選抜は、前期日程、後期日程を実施。全学部で2段階選抜を行う。第1次選抜は、大学入学共通テストの成績により評価する。その後、第1次選抜の合格者に対して実施する第2次選抜では、大学独自の個別学力検査（第2次学力試験）を実施する。その成績に調査書等の評価を加え、最終合格者を決定する。

個別学力検査（第2次学力試験）では、従来から「思考力・判断力・表現力」を評価する記述式の問題を重視してきた。この点については変わらないが、2021年度以降、「外国語」の試験が廃止されたのは考慮しておくべきポイントである。

健康福祉学部では第2次選抜として口頭試問を含む面接を実施するなど、第1次選抜、第2次選抜ともに実施科目等が学部学科によって異なるので、学生募集要項を要確認。

「ゼミナール入試」「研究室探検入試」など

多様な形式の総合型選抜が特色

総合型選抜では、「ゼミナール入試」や「グローバル人材育成入試」「研究室探検入試」など特色ある選抜を行っている。

「ゼミナール入試」は、理学部生命科学科や都市環境学部地理環境学科、健康福祉学部看護学科、理学療法学科、作業療法学科で実施。生命科学科と地理環境学科では、選抜の過程で実施するゼミナールの履修成績と面接等に

よって合格者を選抜する。健康福祉学部の3学科では、外部英語検定試験のスコアやゼミナール受講後のレポートも評価の対象となる。

「グローバル人材育成入試」は、人文社会学部人間社会学科など複数の学部学科で実施している。国際社会で活躍する意欲を持った、英語の能力に優れた受験生を対象に、小論文や面接等による選抜を行う。

「研究室探検入試」は、都市環境学部環境応用化学科で実施。化学に対する強い興味を持った、知的好奇心・探求心が旺盛な受験生を対象に、研究室の見学等を行い、それを受けてのグループ討論や小論文等により選抜を行う。いずれの選抜も実施学部、募集人員が限られているので、詳細は募集要項や入学者選抜要項で確認してほしい。

一般推薦入試では2段階選抜を実施

第2次選考では小論文や面接の対策も必要

学校推薦型選抜は「一般推薦入試」「指定校推薦入試」「高校特定型特別推薦入試」「都立工業高校等特別推薦入試」を実施。一般推薦入試では、調査書、推薦書、志望理由書などの出願書類による書類選考を行う第1次選考と、小論文、口頭試問を含む面接などによって合格者を選抜する第2次選考による、2段階選抜を行う。

学科によっては第2次選考において大学入学共通テストが課されるなど、それぞれ選考方法が異なるので、募集要項や入学者選抜要項を見て準備してほしい。

INFORMATION

オープンキャンパス

[南大沢キャンパス]

7/17 9/18
SUN SUN

WEBオープンキャンパス

7月上旬～8月末

今年度のオープンキャンパスは対面型とWEB型の2つの形式で実施予定。実施内容は決定次第、東京都立大学ウェブサイト公開。
※実施日程・内容等には変更の可能性あります。



東京都立大学副学長
アドミッション・センター長
玉野 和志

期待する受験生像

本学は、「大都市における人間社会の理想像の追求」を使命として、様々な分野の知識と専門学術を学生のみなさんに教授しています。その中で、豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、社会の発展に寄与することが本学の基本理念です。また、学生のみなさんには身に付けた教養と専門分野の知識・技術から、我が国や世界の課題解決に貢献し、広く社会で活躍することを期待しています。このことから、十分な基礎学力とともに本学のアドミッション・ポリシーに示す資質を有する学生を求めます。